

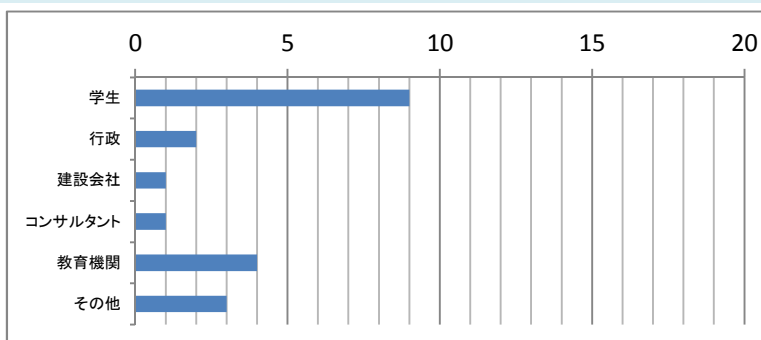
土木学会四国支部「若手土木技術者の交流サロン」アンケート調査結果

2014年5月31日(土) 13:10-14:50 徳島大学工学部建設工学科棟3階セミナー室

回答: 100%、20名/参加者20名(ファシリテーター4名を含む)

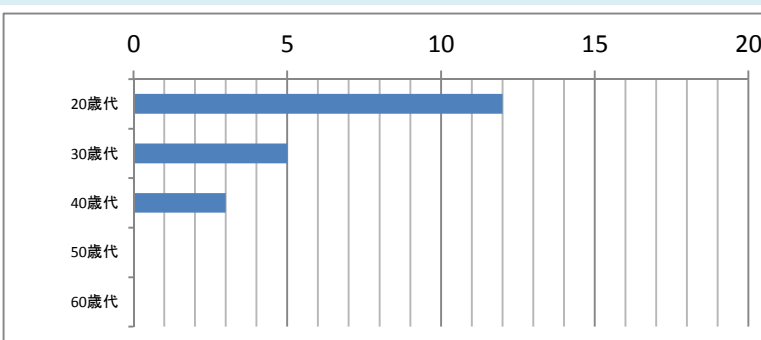
問1 ご所属を教えてください。

所属	回答数
学生	9
行政	2
建設会社	1
コンサルタント	1
教育機関	4
その他	3
N	20

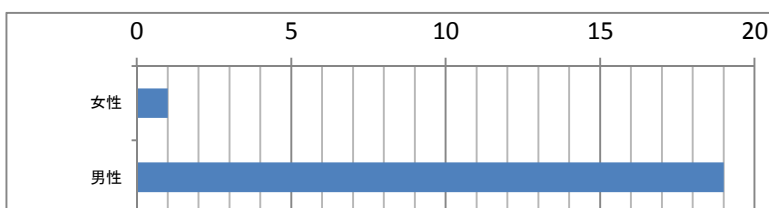


問2 年齢、性別を教えてください。

年齢	回答数
20歳代	12
30歳代	5
40歳代	3
50歳代	0
60歳代	0
N	20

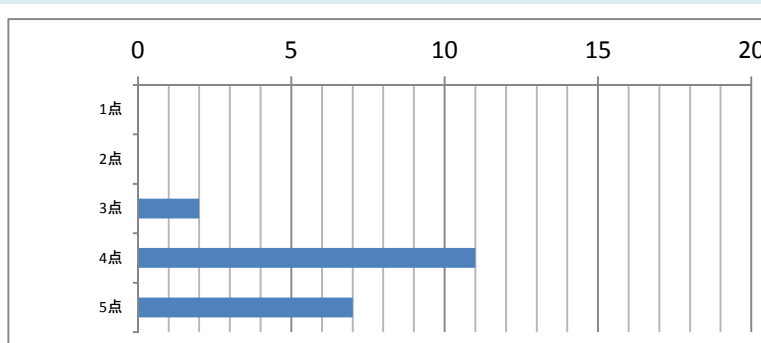


性別	回答数
女性	1
男性	19
N	20



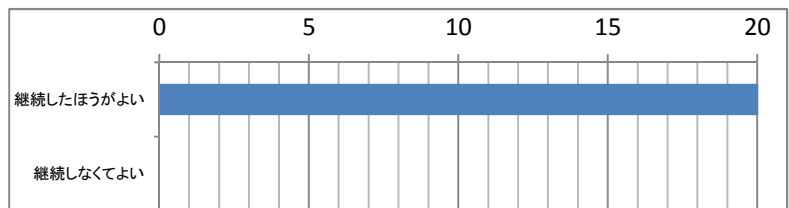
問3 当交流サロンの満足度を5段階で示してください。

評価点	回答数
1点	0
2点	0
3点	2
4点	11
5点	7
平均	4.25



問4 今後、継続して開催したほうがよいですか。

評価	回答数
継続したほうがよい	20
継続しなくてよい	0
N	20



問5 ご意見やご感想、ご要望をお聞かせ下さい。

- ・ 4人の事前プレゼンを短くし、ディスカッションの時間に回すとよい。ただし、全体の時間は適度。磯部先生のお話が大変参考になった。
- ・ もう少し時間がほしい。
- ・ サロンの目的、話題提供は主催者が行うべきだと思います。磯部先生のお話が最初に聞けると、もう少しまとまった議論ができたのではないのでしょうか。
- ・ 意見をまとめる時間が短く、キーワードを掘り下げる時間が短い。
- ・ 会社で業務だけをしていると社会や土木のビジョンといった広いことを考える機会がないので良い刺激になりました。
- ・ 非常に難しいテーマでありましたが、今の自分の仕事を見つめ直す良い機会となりました。今後も続けていくべきと思います。
- ・ ワークショップでは普段考えていない(=考えることから逃げていた?)テーマについて話し合うことができ非常に有意義であった。スケールの大きいテーマを真剣に考える機会として今後も続けるべきだと思う。ただ、時間が短かったです。
- ・ なかなか難しいテーマでしたが、それぞれ立場の違う方々の意見を聞くことができ大変有意義な時間でした。またこういった機会を増やし、若者が交流できる場があるとよいと感じた。
- ・ 同世代の技術者と交流する機会が持ててよかった。
- ・ 特になし
- ・ 良い機会となったので、今後に生かしたいと思います。
- ・ テーマが漠然としていてとまどったが、このようなことを考える機会はほとんどなかったため良かったと思う。社会人の方とお話しできたため非常に勉強になった。
- ・ 100 years vision may be difficult task for Shikoku. "KOUREIKA" and disaster is decrease of population. The problem to be solve in my opinion.
- ・ 今回のサロンでは話題提供で新しい知見を得られることができた。またワークショップでは余り意見が出せなかったのが残念だった
- ・ 土木のイメージはまだ国民には悪いイメージがあると思う。もっと土木を多くの人に知ってもらう必要がある。自分も藤井様の土木を考えるCGSを見るまではとても良いイメージは持っていなかった。しかし多くの情報に触れる中で考えは変わってきたので、まだまだできることは多くあると思います。
- ・ 25年、50年、100年先のビジョンを考える上で非常に良い機会となりました。ありがとうございました。
- ・ 学生の立場としては実際の現場を見ている社会人の方と話ができ、いい経験ができた。
- ・ 普段聞くことができないようなお話が聞け、良い経験ができました。
- ・ 幅の広いテーマだったのでもう少し絞った方が議論しやすいと思った。女性の方がもっと多いと。また違った意見が多く出ると思います。

以上